

# 平成 27 年度 事業報告書

学校法人 大垣女子短期大学  
岐阜県大垣市西之川町 1 丁目 109 番地

## I 法人の概要

- (1) 建学の精神
- (2) 法人の沿革
- (3) 設置する学校・学科等
- (4) 入学定員、収容定員、入学者数、在籍者数、収容定員充足率
- (5) 教員一人当たり学生数
- (6) 卒業者数（学位授与者数）
- (7) 退学者数・退学率
- (8) 社会人学生数
- (9) 留学生数
- (10) 校地・校舎の状況
- (11) 役員
- (12) 評議員
- (13) 理事会の開催状況
- (14) 評議員会の開催状況
- (15) 教員数及び年齢構成
- (16) 職員数
- (17) 大垣女子短期大学の連携協定

## II 事業の概要

- (1) 教育・研究
- (2) 学生支援
- (3) 施設整備・管理・運営
- (4) 学生募集・入学試験
- (5) 地域社会等との連携及び貢献

## III 財務の概要

- (1) 平成 27 年度決算の状況
- (2) 経年比較
- (3) 主な財務比率比較
- (4) その他

## IV 決算書類

- (1) 財産目録
- (2) 貸借対照表
- (3) 資金収支計算書
- (4) 事業活動収支計算書
- (5) 監査報告書

# I 法人の概要

## (1) 建学の精神

中庸を旨とし 勤労を尊び 職業人としての総合能力を有する 人間性豊かな人材の養成

## (2) 法人の沿革

昭和 44 年 2 月	学校法人大垣女子短期大学 設立認可 大垣女子短期大学 設置認可 幼児教育科第一部 設置認可
昭和 44 年 4 月	同 上 開設
昭和 45 年 1 月	幼児教育科第三部 設置認可
昭和 45 年 4 月	同 上 開設
昭和 46 年 1 月	美術科、音楽科 設置認可
昭和 46 年 4 月	同 上 開設
昭和 49 年 2 月	保健科第一部 設置認可
昭和 49 年 4 月	同 上 (歯科衛生士養成課程) 開設
昭和 52 年 1 月	保健科第三部 設置認可
昭和 52 年 4 月	同 上 (歯科衛生士養成課程) 開設
昭和 62 年 4 月	保健科第一部、保健科第三部を歯科衛生科第一部、歯科衛生科第三部 に名称変更認可
平成 元 年 6 月	美術科を デザイン美術科 に名称変更認可(美術科の名称にて入学した学生が卒業するまでは、デザイン美術科とともに寄附行為に併記する。)
平成 2 年 12 月	国際教養科 設置認可
平成 3 年 4 月	同 上 開設
平成 3 年 5 月	美術科の名称にて入学した学生が卒業(平成 3 年 3 月 21 日)したため、美術科を削除する寄附行為変更認可
平成 12 年 7 月	歯科衛生科第三部、国際教養科を廃止する寄附行為変更認可
平成 14 年 4 月	歯科衛生科第一部を歯科衛生科に名称変更に伴う寄附行為変更届出(歯科衛生科第一部の名称にて入学した学生が卒業するまでは、歯科衛生科とともに寄附行為に併記する。)
平成 15 年 4 月	歯科衛生科 修業年限3年に変更
平成 16 年 4 月	音楽科を音楽総合科に名称変更に伴う寄附行為変更届出(音楽科の名称にて入学した学生が卒業するまでは、音楽総合科とともに寄附行為に併記する。)
平成 17 年 3 月	幼児教育科第三部 廃科
平成 18 年 4 月	幼児教育科第一部を幼児教育科に名称変更に伴う寄附行為変更届出(幼児教育科第一部の名称にて入学した学生が卒業するまでは、幼児教育科とともに寄附行為に併記する。)
平成 19 年 4 月	幼児教育科 収容定員変更認可(200 名→300 名)
平成 20 年 4 月	歯科衛生科 収容定員変更認可(240 名→150 名)
平成 21 年 3 月	寄附行為 一部変更認可(理事定数の削減 10 人以上 13 人以内 → 8 人以上 10 人以内、評議員 27 人以上 30 人以内 → 21 人以上 25 人以内)
平成 22 年 4 月	幼児教育科 収容定員変更認可(300 名→150 名) デザイン美術科 収容定員変更認可(160 名→100 名) 寄附行為 一部変更認可(役員、評議員の任期 4 年→2 年)
平成 24 年 2 月	寄附行為 一部変更認可(日本中央看護専門学校設置)
平成 24 年 4 月	学校法人大垣女子短期大学 日本中央看護専門学校 設置 日本中央看護専門学校看護学科 看護師養成所指定 日本中央看護専門学校看護学科 学生募集中止
平成 24 年 6 月	大垣女子短期大学 収容定員変更認可(500 名→740 名)
平成 24 年 8 月	大垣女子短期大学看護学科 看護師学校指定認可
平成 25 年 4 月	大垣女子短期大学看護学科 開設(入学定員 80 名、修業年限 3 年) 大垣女子短期大学看護学科 看護師学校指定
平成 27 年 3 月	日本中央看護専門学校 廃止
平成 27 年 4 月	大垣女子短期大学 幼児教育科を幼児教育学科に、デザイン美術科をデザイン美術学科に、音楽総合科を音楽総合学科に、歯科衛生科を歯科衛生学科に、それぞれ名称変更に伴う寄附行為届出 (大垣女子短期大学幼児教育科、デザイン美術科、音楽総合科、歯科衛生科の在学生に対する経過措置あり)

## (3)設置する学校・学科等

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

学校名等	学科名	開設年度
大垣女子短期大学 岐阜県大垣市西之川町 1丁目109番地 学長 曾根 孝仁	幼児教育学科(幼児教育科)	昭和 44 年度
	デザイン美術学科(デザイン美術科)	昭和 46 年度
	音楽総合学科(音楽総合科)	昭和 46 年度
	歯科衛生学科(歯科衛生科)	昭和 49 年度
	看護学科	平成 25 年度

## (4)入学定員、収容定員、入学者数、在籍者数、収容定員充足率 (各年度 5 月 1 日現在)

大垣女子短期大学		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
幼児教育学科 ・ 幼児教育科	入学定員(人)	50	50	50	50	50
	入学者数(人)	39	32	50	37	47
	入学定員充足率	78.00%	64.00%	100.00%	74.00%	94.00%
	収容定員(人)	200	150	150	150	150
	在籍者数(人)	100	106	116	116	129
	収容定員充足率	50.00%	70.66%	77.33%	77.33%	86.00%
デザイン美術学科 ・ デザイン美術科	入学定員(人)	50	50	50	50	50
	入学者数(人)	36	38	47	36	31
	入学定員充足率	72.00%	76.00%	94.00%	72.00%	62.00%
	収容定員(人)	100	100	100	100	100
	在籍者数(人)	83	77	81	85	68
	収容定員充足率	83.00%	77.00%	81.00%	85.00%	68.00%
音楽総合学科 ・ 音楽総合科	入学定員(人)	50	50	50	50	50
	入学者数(人)	61	50	52	48	38
	入学定員充足率	122.00%	100.00%	104.00%	96.00%	76.00%
	収容定員(人)	100	100	100	100	100
	在籍者数(人)	121	121	104	97	88
	収容定員充足率	121.00%	121.00%	104.00%	97.00%	88.00%
歯科衛生学科 ・ 歯科衛生科	入学定員(人)	50	50	50	50	50
	入学者数(人)	50	63	66	63	55
	入学定員充足率	100.00%	126.00%	132.00%	126.00%	110.00%
	収容定員(人)	150	150	150	150	150
	在籍者数(人)	112	153	172	183	178
	収容定員充足率	74.66%	102.00%	114.66%	122.00%	118.66%
看護学科	入学定員(人)	—	—	80	80	80
	入学者数(人)	—	—	93	75	85
	入学定員充足率	—	—	116.25%	93.75%	106.25%
	収容定員(人)	—	—	80	160	240
	在籍者数(人)	—	—	93	167	248
	収容定員充足率	—	—	116.25%	104.37%	103.33%
合 計	入学定員(人)	200	200	280	280	280
	入学者数(人)	186	183	308	259	256
	入学定員充足率	93.00%	91.50%	110.00%	92.50%	91.42%
	収容定員(人)	550	500	580	660	740
	在籍者数(人)	416	457	566	648	711
	収容定員充足率	75.63%	91.40%	97.58%	98.18%	96.08%

## (5) 教員一人当たり学生数

大垣女子短期大学	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
幼児教育学科・幼児教育科 (総合教育センター含む)	9.6 人	10.5 人	10.5 人	11.7 人
デザイン美術学科・デザイン美術科	15.4 人	16.2 人	17.0 人	13.6 人
音楽総合学科・音楽総合科	22.0 人	17.3 人	16.2 人	14.7 人
歯科衛生学科・歯科衛生科	13.9 人	15.6 人	18.3 人	17.8 人
看護学科	—	9.3 人	11.1 人	13.8 人
合計(全学平均)	13.9 人	13.2 人	13.8 人	14.2 人

## (6) 卒業生数(学位授与者数)

大垣女子短期大学	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
幼児教育科	35 人	31 人	28 人	45 人
デザイン美術科	36 人	31 人	44 人	32 人
音楽総合科	52 人	50 人	49 人	49 人
歯科衛生科	43 人	43 人	55 人	56 人
看護学科	—	—	—	79 人
合計	166 人	155 人	176 人	261 人

## (7) 退学者数・退学率

大垣女子短期大学	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度	
	人数 (人)	率 (%)	人数 (人)	率 (%)	人数 (人)	率 (%)	人数 (人)	率 (%)
幼児教育学科・幼児教育科	5	4.7	6	5.2	4	3.4	2	1.6
デザイン美術学科・デザイン美術科	6	7.8	0	0	3	3.5	4	5.9
音楽総合学科・音楽総合科	4	3.6	3	2.9	0	0	1	1.1
歯科衛生学科・歯科衛生科	2	1.3	7	4.1	5	2.7	7	3.9
看護学科	—	—	1	1.1	4	2.4	4	1.6
合計	17	3.8	17	3.0	16	2.5	18	2.5

## (8) 社会人学生(4/1 現在で 25 歳以上)数

大垣女子短期大学	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
幼児教育学科・幼児教育科	2 人	3 人	1 人	2 人
デザイン美術学科・デザイン美術科	0 人	0 人	0 人	3 人
音楽総合学科・音楽総合科	0 人	0 人	0 人	2 人
歯科衛生学科・歯科衛生科	3 人	1 人	1 人	0 人
看護学科	—	1 人	6 人	10 人
合計	5 人	5 人	8 人	17 人

## (9) 留学生数

大垣女子短期大学	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
幼児教育学科・幼児教育科	0 人	0 人	0 人	0 人
デザイン美術学科・デザイン美術科	0 人	0 人	0 人	0 人
音楽総合学科・音楽総合科	0 人	0 人	0 人	0 人
歯科衛生学科・歯科衛生科	0 人	0 人	0 人	0 人
看護学科	—	0 人	0 人	0 人
合計	0 人	0 人	0 人	0 人

## (10)校地・校舎の状況

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

地 番	用 途	面 積
岐阜県大垣市西之川町 1 丁目 108 番地	テニスコート、駐車場	6,352.00 m <sup>2</sup>
岐阜県大垣市西之川町 1 丁目 109 番地 1	校舎(A、C、D、E号館)	6,226.00 m <sup>2</sup>
岐阜県大垣市西之川町 1 丁目 111 番地	校舎(H号館)	2,086.00 m <sup>2</sup>
岐阜県大垣市西之川町 1 丁目 112 番地	学生会館	660.00 m <sup>2</sup>
岐阜県大垣市西之川町 1 丁目 113 番地	学生会館	336.00 m <sup>2</sup>
岐阜県大垣市西之川町 2 丁目 41 番地	バスロータリー、運動場	3,382.00 m <sup>2</sup>
岐阜県大垣市西之川町 2 丁目 50 番地 1	運動場、 校舎(B、G、F、K、I 号館)	14,655.00 m <sup>2</sup>
岐阜県大垣市中野町 4 丁目 1 番地 1	駐車場	2,255.00 m <sup>2</sup>
岐阜県大垣市中野町 4 丁目 3 番地 2	駐車場	3.98 m <sup>2</sup>
合 計		35,955.98 m <sup>2</sup>

建物名称		面 積	主な施設名称
A号館	校舎・事務所	3,184.38 m <sup>2</sup>	事務局、幼児教育学科講義室、音楽演習室
B号館	校 舎	2,064.21 m <sup>2</sup>	音楽総合学科講義室、演習室、研究室
C号館	図書館・校舎	2,415.11 m <sup>2</sup>	学生食堂、図書館、多目的ホール
D号館	校 舎	3,518.10 m <sup>2</sup>	デザイン美術学科講義室、演習室、研究室
E号館	校 舎	868.50 m <sup>2</sup>	デザイン美術学科講義室、演習室、研究室
	※ホール	966.55 m <sup>2</sup>	みずきホール(講堂)
F号館	校 舎	335.58 m <sup>2</sup>	リペア演習室
G号館	校 舎	3,136.12 m <sup>2</sup>	歯科衛生学科講義室、演習室、研究室
H号館	校 舎	1,611.09 m <sup>2</sup>	幼児教育学科造形・絵画演習室、研究室
I号館	校 舎	4,188.09 m <sup>2</sup>	看護学科講義室、演習室、研究室
K号館	体育館	1,928.18 m <sup>2</sup>	体育館、幼児教育学科音楽リズム室
合 計		23,249.36 m <sup>2</sup>	※みずきホール部分を含まない
学生会館みずき		1,302.23 m <sup>2</sup>	研修室、調理室、クラブ室

## (11)役員

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

定員数：理事 9 人以上 11 人以内、監事 2 人			氏 名	常勤・非常勤の別	
理 事          <u>現員数 9 人</u>	寄附行為第 6 条第 1 項第 1 号 (学長)		曾 根 孝 仁	常勤	
		寄附行為第 6 条第 1 項第 2 号 (3 人以上 4 人以内) 現員数 3 人		田 中 勝 英	非常勤
				服 部 篤 典	常勤
				石 川 隆 義	常勤
			吉 田 健	常勤	
	寄附行為第 6 条第 1 項第 3 号 (4 人以上 5 人以内) 現員数 5 人	理事長	中 野 哲	非常勤	
		副理事長	安 田 隆 夫	非常勤	
		常務理事	平 林 佳 郎	非常勤	
			広 瀬 幹 雄	非常勤	
		金 岡 祐 次	非常勤		
監 事  <u>現員数 2 人</u>	寄附行為第 5 条第 1 項第 2 号(2 人)		子 安 一 徳	非常勤	
			矢 橋 慎 哉	非常勤	

前会計年度の決算承認に係る 理事会開催日後の退任役員			氏 名	常勤・非常勤の別
	該当なし			

## (12)評議員

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

定員数：21 人以上 25 人以内			氏 名	常勤・非常勤の別
評 議 員  現員数 23 人	寄附行為第 22 条第 1 項第 1 号 (法人職員) (9 人)  現員数 8 人		矢田貝 真 一	常勤
			森 山 高 明	常勤
			吉 田 紀 子	常勤
			川 合 健 司	常勤
			吉 田 健	常勤
			永 縄 直 樹	常勤
			加 納 秀 美	常勤
			宮 脇 章	常勤
			—	—
	寄附行為第 22 条第 1 項第 2 号 (卒業者) (3 人以上 4 人以内)  現員数 4 人		北 村 君 子	非常勤
			杉 山 里 津 子	非常勤
			関 谷 智 子	非常勤
			光 井 恵 子	常勤
	寄附行為第 22 条第 1 項第 3 号 (学識経験者) (9 人以上 12 人以内)  現員数 11 人		中 野 哲	非常勤
			田 中 勝 英	非常勤
			浅 野 妙 子	非常勤
			石 川 隆 義	常勤
			岩 田 千 鶴 子	常勤
			加 藤 有 子	常勤
			服 部 篤 典	常勤
			安 田 隆 夫	非常勤
			西 川 正 晃	常勤
			曾 根 孝 仁	常勤
			片 野 雅 文	非常勤

### (13) 理事会の開催状況

開催月日	出席状況 出席数/総数		議 事
	理事	監事	
H27.5.28(木) 13時55分～ 14時35分 ・ 14時45分～ 14時55分	9/9	2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1号議案 平成26年度事業報告及び決算について</li> <li>・第2号議案 理事の選任について</li> <li>・第3号議案 評議員の選任について</li> <li>・第4号議案 評議員の推薦について</li> <li>・第5号議案 大垣女子短期大学奨学金、安田特別奨学金及び子育て支援事業記念特別奨学金の対象者の決定について</li> </ul>
H27.9.28(月) 15時00分～ 15時30分	10/10	2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1号議案 平成27年度除却について</li> <li>・第2号議案 就業規則の変更について</li> <li>・第3号議案 特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針及び特定個人情報取扱規程の制定について</li> <li>・第4号議案 大垣女子短期大学奨学金、安田特別奨学金及び子育て支援事業記念特別奨学金の対象者の決定について(平成27年度後期分)</li> <li>・第5号議案 人事について</li> </ul>
H28.1.28(木) 14時55分～ 15時55分	9/10	2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1号議案 平成28年度予算編成方針について</li> <li>・第2号議案 評議員の推薦について</li> <li>・第3号議案 学則の改正について</li> <li>・第4号議案 人事について</li> <li>・第5号議案 法人の合併協議開始について</li> </ul>
H28.3.28(月) 16時10分～ 17時30分	9/10	1/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1号議案 評議員の選任について</li> <li>・第2号議案 大垣女子短期大学奨学金の対象者の決定について</li> <li>・第3号議案 各種規程の制定・改正について</li> <li>・第4号議案 除却について</li> <li>・第5号議案 平成27年度収支補正予算について</li> <li>・第6号議案 平成28年度事業計画について</li> <li>・第7号議案 平成28年度収支予算について</li> <li>・第8号議案 人事について</li> </ul>

### (14) 評議員会の開催状況

開催月日	出席状況 出席数/総数	議 事
H27.5.28(木) 14時35分～ 14時45分 ・ 15時00分～ 15時35分	23/24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1号議案 寄附行為の改正について(理事定数の変更)</li> <li>・第2号議案 平成26年度 事業報告及び決算について</li> <li>・第3号議案 評議員の選任について(第1号)</li> </ul>
H27.9.28(月) 14時30分～ 14時50分	23/24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1号議案 平成27年度 除却について</li> </ul>
H28.1.28(木) 14時30分～ 14時50分	19/23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1号議案 平成28年度 予算編成方針について</li> <li>・第2号議案 法人の合併協議開始について</li> </ul>
H28.3.28(月) 15時30分～ 16時05分	21/23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1号議案 評議員の選任について</li> <li>・第2号議案 除却について</li> <li>・第3号議案 平成27年度 収支補正予算について</li> <li>・第4号議案 平成28年度 事業計画について</li> <li>・第5号議案 平成28年度 収支予算について</li> </ul>

## (15) 教員数及び年齢構成

(平成 27 年 5 月 1 日現在)

大垣女子短期大学	専任教員数 (人)					短期大学設置 基準で定める 教員数 (人)	助手	兼任 教員数 (人)
	教授	准教授	講師	助教	計			
幼児教育学科 (総合教育センター含む)	5	2	4	0	11	8	0	124
デザイン美術学科	3	1	1	0	5	5	0	
音楽総合学科	2	3	1	0	6	5	0	
歯科衛生学科	3	3	1	3	10	10	0	
看護学科	3	3	5	7	18	10	1	
小 計	16	12	12	10	50	38	1	
全体の入学定員数に応じて定められる専任教員数						5	—	
合 計	16	12	12	10	50	43	1	

大垣女子短期大学	年代 (人) (平均年齢 49.94 歳)							計
	29 歳 以下	30～ 39 歳	40～ 49 歳	50～ 59 歳	60～ 64 歳	65～ 69 歳	70 歳 以上	
幼児教育学科	0	1	4	5	1	0	0	11
デザイン美術学科	0	1	1	2	1	0	0	5
音楽総合学科	0	0	4	2	0	0	0	6
歯科衛生学科	0	2	3	4	1	0	0	10
看護学科	0	2	7	5	2	2	0	18
合 計	0	6	19	18	5	2	0	50

## (16) 職員数

(平成 27 年 5 月 1 日現在)

所 属	部 署	専任職員数 (人)	兼務 (人)
学校法人大垣女子短期大学	事務局長	1	
	総務課	4	
	合 計	5	
大垣女子短期大学	事務局長	1	内、兼務 1
	総務課長	1	内、兼務 1
	教務・広報課長	1	
	学生支援課長	1	
	就職支援課長	1	
	事務局	12	内、兼務 3
	合 計	17	内、兼務 5



## (17)大垣女子短期大学の連携協定

### 【海外の協定】

#### フランス共和国 ユーラジウム校

協定締結日 : 平成26年2月25日

協定の概要 : 学生、教職員、両当事者が合意するその他の活動について、  
交流及び協力を推進する。

### 【社会貢献活動】

#### 大垣市

協定締結日 : 平成19年10月3日

協定の概要 : 多様な分野で包括的に連携・協力し、地域社会の発展と人材育成に  
寄与することを目的とする。

#### 公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

協定締結日 : 平成26年10月1日

協定の概要 : 同競技大会の成功に向け、大学と組織委員会がそれぞれの資源を  
活用し、オリンピック教育の推進や大会機運の醸成等、大会に向けた  
取組を進めるため、相互に連携・協力体制を構築する。

### 【大学間連携】

#### 中日本自動車短期大学

協定締結日 : 平成27年3月25日

協定の概要 : 相互の教育・研究交流を通じ、学生の視野を広げ、学習意欲を高めると  
ともに、両大学の教育の活性化を図る。

### 【その他連携】

#### 株式会社 大垣共立銀行

協定締結日 : 平成25年11月26日

協定の概要 : 女性の活動を応援するために、互いに支援、協力する。

## Ⅱ 事業の概要

### 大垣女子短期大学の教育理念

品格をもとにした豊かな人間性と専門的な知識や技能を身につけ、それらを生かして社会に貢献して人々を支え活躍できる社会人としての女性を育成する。

### 大垣女子短期大学の教育方針

- 1) 一人ひとりの学生を大切にして主体性と自律性を培う教育 (学生重視の姿勢)
- 2) 目標をもってそれぞれの専門的な知識や技能を学べる教育 (知識技能の習得)
- 3) 徳育を重視しながら知育・体育とのバランスのとれた教育 (徳・知・体の調和)
- 4) 自然や社会の環境と生命を大切にしていく感性を磨く教育 (環境と生命重視)
- 5) 地域社会への貢献をととして自己効力感を体得できる教育 (地域貢献の取組)
- 6) 各学科の特性を互いに生かし合ってつながりをもった教育 (学科交流の推進)

### (1)教育・研究

#### 〈幼児教育学科〉

- 学術シンポジウム(1/17(日))  
本学内で開催(基調講演、パネルディスカッション)  
テーマ：『子ども・子育て支援新制度の「今」と「これから」を考える』
- ポスターセッション(1/20(水))  
本学内で開催(子ども研究の一環)
- 学外研修  
9/17(木)・18(金)、合宿、ユニバーサルスタジオジャパン見学(1、2、3 年次生 126 人)

#### 〈デザイン美術学科〉

- 第 44 回卒業記念展(2/9 日(火)から 2/14(日)まで).....294,220 円  
岐阜県美術館で開催
- ストーリーマンガ作品集 50 冊制作.....116,640 円
- コミックイラスト作品集 100 部制作.....106,920 円
- コンピュータ教室 ペンタブレット 65 台更新.....2,316,600 円
- E号館1階廊下のギャラリー化(改修工事).....14,742,000 円
- 壁紙造形デザインコンテスト(アパートモデルルーム制作)参加(主催:レオパレス 21)
- 学外研修
  - ・5/10(日)、スケッチ研修(馬籠宿)(1、2 年次生 40 人)
  - ・9/2(水)・3(木)、マンガ持込研修(東京都内の出版社宛)(1、2 年次生、研究生 10 人)
  - ・10/3(土)、古美術研修(京都府)(1、2 年次生 65 人)

#### 〈音楽総合学科〉

- 定期演奏会(10/3(土)).....152,116 円  
大垣市スイトピアセンター音楽堂で開催
- 卒業演奏会(1/23(土)).....201,054 円  
大垣市スイトピアセンター音楽堂で開催
- 第 21 回ウインドアンサンブル定期演奏会(2/21(日)).....2,202,691 円  
大垣市民会館ホールで開催
- 楽器更新及び修理.....630,000 円  
シンフォニースタンド 100 本購入
- リペア用教材楽器更新.....8,362,549 円  
クラリネット、トランペット各 10 本、管楽器用パーツ・アクセサリー等
- リペア実習室改修(改修工事費は別).....2,335,176 円  
作業台、万力、作業イス各 12 台増設、その他

○学外研修

- ・8/5(水)、ヤマハ楽器工場見学(静岡県浜松市/1,2年次生 42人)
- ・9/23(水)、ピアノリサイタル鑑賞(大垣市サイトピアセンター/1,2年次生 12人)
- ・10/18(日)、ワークショップ参加 ～つながりあそび・うた～(名古屋市/1,2年次生 18人)

〈歯科衛生学科〉

- 実習機器更新、充実・・・・・・・・・・・・・・・・・・11,318,400 円
  - モデルトリマー2 台・・・・・・・・・・・・・・・・・・162,000 円
  - パノラマカメラ装置・・・・・・・・・・・・・・・・・・4,158,000 円
  - 圧縮空気装置設置・・・・・・・・・・・・・・・・・・3,834,000 円
  - コンプレッサー室整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・3,164,400 円
- ユニット台の水フィルター交換・・・・・・・・・・・・・・・・・・536,598 円
- 歯科衛生士国家試験対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・143,991 円
  - 過去問題集、マークシート、過去問題データベースソフト(講師料は除く)
- 決意を語る会(11/18(水))  
本学内で臨地実習前に開催(対象:2年次生 62人)
- 学外研修
  - ・9/16(水)・17(木)、モリタ製作所、ユニバーサルスタジオジャパン見学(2年次生 60人)
  - ・11/20(金)、和食のテーブルマナー講座(大垣フォーラムホテル/3年次生 58人)
  - ・1/6(水)、テーブルマナー講座(大垣フォーラムホテル/1年次生 53人)

〈看護学科〉

- 学内演習用機器充実・・・・・・・・・・・・・・・・・・384,480 円
  - 筋肉注射モデル2体
- 看護師国家試験対策(特別講師料等)・・・・・・・・・・・・・・・・・・6,632,600 円
  - 模擬試験、対策集中講座
- I号館内無線LAN化(学生のi-Pad通信対応)・・・・・・・・・・・・・・・・・・2,430,000 円
- 実習施設指導者との合同研修会(2/21(日))  
本学内で開催(参加:指導者約30人)
- 学外研修
  - ・4/2(木)、ミュージカル鑑賞(名古屋市/3年次生 91人)
  - ・7/3(金)、ユニバーサルスタジオジャパン見学(2年次生 73人)
  - ・8/7(金)、日本文化体験(京都市/1年次生 83人)

〈総合教育センター〉

- FD推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・276,310 円
  - ・FDフォーラムや研修会への参加
  - ・FD研修会(8/25(火)) 学内において開催
    - 講演(高知大学/俣野秀典教授)、グループワーク
  - ・学生による授業評価(前・後期)
  - ・授業交流会(前・後期)
  - ・卒業生及び保護者に対する満足度調査
  - ・卒業生の就職先へのアンケート調査
- 短期大学教育関連活動
  - ・短期大学教育改革ICT戦略会議への参加
  - ・教養ミニトークのまとめの冊子製作

〈研究事業〉

- 教育職員個人研究費〈全学科〉・・・・・・・・・・・・・・・・・・6,431,535 円
- 紀要第56号100部発行・・・・・・・・・・・・・・・・・・355,320 円
  - 総説2編、原著14編

〈事務局〉

○SD推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・522,654 円

職員一人ひとりの自己研鑽及び業務の専門性を高めるため、外部研修会の受講を推進。  
業務改善や能力の向上に努めた。(文部科学省、私立短期大学協会主催等)

6/10	平成 27 年度私立大学等経常費補助金説明会
7/1～3	日本私立短期大学協会 広報担当者研修会
7/3	大学教務実践研究会ワークショップ
7/10	岐阜県私立短期大学協会 教務研修会
8/7	平成 27 年度 キャリア教育実践講座
8/26	岐阜県学生就職連絡協議会 夏期研修会
9/2～4	日本私立短期大学協会 就職担当者研修会
9/26	私立大学フォーラム
10/27	日本私立学校振興・共済事業団 地域事務担当者研修会
10/28～30	日本私立短期大学協会 教務担当者研修会
11/17	Between セミナー(学生募集・広報担当者向けセミナー)
11/30～12/2	日本私立短期大学協会 学生生活指導担当者研修会
12/2	岐阜大学教育推進・学生支援機構主催 FD・SD
12/12	岐阜県大学保健管理研究会
1/9	キャリアアトランプ体験セミナー
1/21～22	キャリアデザイン講座
2/16	保健会岐阜地区研究会
3/12	大学教育改革フォーラム in 東海 2016

・8/25(火)、学内においてSD研修会を開催

○国際交流・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・204,055 円

- ・大学案内英語版(500 部)の制作 .....140,400 円
- ・フランス ユーラジウム校特別聴講生 5 人が、デザイン美術学科で後期授業を受講。  
本学からユーラジウム校への留学は、フランス国内情勢が不安なため中止。
- ・ドイツ大学生訪日団の受入れ(5/28(木))
- ・タイ、ミャンマー大学生訪日団の受入れ(12/18(金))

○ネットワーク大学コンソーシアム岐阜参加・・・・・・・・・・116,083 円

岐阜県内の大学等 22 校と岐阜県で構成する連合体が実施する社会人公開授業、  
単位互換制度、公開講座、地域連携事業、産学連携事業、高大連携事業に参加した。

○教員免許状更新講習・・・・・・・・・・・・・・・・・・204,155 円

教員免許更新制に伴う講習について、13 講座(選択領域)を開講。  
対応教員 14 人、受講者総数 574 人

## (2) 学生支援

○奨学金事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5,350,000 円

奨学金を給付することにより、優秀な学生の受入れと経済的困窮学生の支援を行った。

- ・大垣女子短期大学奨学金(修学支援奨学金 17 人、成績優秀者奨学金 延 26 人、  
経済支援奨学金 延 14 人、同窓生奨学金 15 人、社会人奨学金 7 人、  
科目等履修生奨学金 1 人、特別奨学金 0 人)
- ・安田特別奨学金(延 10 人)
- ・大垣女子短期大学子育て支援事業記念特別奨学金(幼児教育科全年次 延 24 人)

○健康支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1,619,736 円

保健室に常時職員(保健師)が勤務し、日常の健康管理及び応急処置を行った。

- ・定期健康診断
- ・UPI健康調査
- ・学生相談室(臨床心理士 2 人)
- ・ピアサポーター13 人、保健室サポーター13 人による活動

○短大生調査 2015 への参加(主管:一般財団法人短期大学基準協会)

○学生の傷害保険料、賠償責任保険料……………934,370 円

○スクールバス委託……………23,316,480 円  
通学の利便性を図るため、朝夕の時間帯を中心に大垣駅北口との間で直行便を運行した。

○資格取得・キャリア形成・就職支援

・職業人講話

・キャリアセミナー特別講座

・就職支援特別講座

(デ美:1,2 年次生 10/7(水)、11/25(水)、歯科 2 年次生 10/29(木)、11/5(木)、)

・特別講演:①10/5(月)、本学内で開催

講師:本学客員教授 野田聖子先生(衆議院議員) 演題:女性の生き方

:②11/17(木)、本学内で開催

講師:本学客員教授 小川敏先生(大垣市長) 演題:若い女性に期待すること

・学内企業説明会(7/8(水))……11 事業所が参加

・スチューデント・アシスタント(SA)制度登録者 2 人による活動

<平成 27 年度卒業者の進路状況>

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

学科名	卒業者 (人)	就職希望者 (人)	就職決定者 (人)	就職率 (%)	岐阜県内への 就職者数(人)
幼児教育科	45	44	44	100.0	35
デザイン美術科	32	19	17	89.5	13
音楽総合科	49	28	25	89.3	6
歯科衛生科	56	54	53	98.1	28
看護学科	79	79	79	100.0	63
合計	261	224	218	97.3	145

<職種別就職者数(日本標準職業分類の順)>

(単位:人)

職 種	幼児教育科	デザイン美術科	音楽総合科	歯科衛生科	看護学科	合計
製造技術者(開発)		1				1
幼稚園	6					6
看護師					79	79
歯科衛生士				53		53
美術・デザイナー		6				6
保育士	21					21
幼保職	5					5
社会福祉専門職	7		4			11
音楽療法士	1					1
楽器修理			5			5
事務	1	4	5			10
営業	1					1
販売	2	3	9			14
サービス職業			2			2
生産工程		3				3
合 計	44	17	25	53	79	218

<免許・資格取得状況(ひとりで複数の免許・資格取得あり)>

(単位:人)

免許・資格	幼児教育科	デザイン美術科	音楽総合科	歯科衛生科	看護学科	合計
保育士資格	42					42
幼稚園教諭 二種免許	41					41
ピアヘルパー	11		1	1	6	19
認定ベビーシッター	38					38
社会福祉主事 任用資格	44 <1>		11 <1>	56	79	190 <2>
母子指導員 任用資格	42					42
音楽療法士(2種)	7		9 <1>			16 <1>
レクリエーション ・インストラクター	3					3
CGクリエイター検定		6				6
介護職員 初任者研修	7		7 <1>			14 <1>
ヤマハ管楽器リペア グレード Basic 技術者認定			5			5
歯科衛生士				55		55
看護師					79	79

※ < >内は9月卒業者であり、外数

### (3)施設整備・管理・運営

- 建物備品等管理・運営.....51,645,105 円
  - 光熱水費(電気、ガス、灯油、下水料等).....23,061,011 円
  - 通信費(電話、郵便、インターネット等).....5,135,103 円
  - 報酬委託費(公認会計士・弁護士・校医等報酬、消防設備点検、電気保安業務、エレベータ点検、コンピュータ関係保守、セキュリティー保安業務、清掃業務等).....23,448,991 円
- 建物及び附属設備等修繕.....71,868,686 円
  - A号館 3、4 階講義室等エアコン部品取替.....439,560 円
  - B号館 3 階鳩対策工事.....533,520 円
  - B号館、C号館エレベータ部品取替.....607,348 円
  - B・C号館渡り廊下漏水対策工事.....3,952,800 円
  - C号館図書館照明器具更新.....972,000 円
  - C号館等井戸用汲上げポンプ取替.....3,751,920 円
  - D号館屋上防水工事.....13,392,000 円
  - D号館 1、2 階北階段、ホール改修.....6,264,000 円
  - D号館保健室エアコン取替.....625,320 円
  - F号館 201 改修工事.....6,480,000 円
  - G号館屋上防水工事.....11,988,000 円
  - G号館 3 階講義室 3 室カーテン更新.....640,000 円
  - G号館 3 階講義室 3 室梁クロス張替え.....399,600 円
  - K号館屋根漏水対策修理.....763,560 円
  - I 号館無線LAN環境再整備.....2,430,000 円
  - I 号館 1 階ラーニングコモンズ照明増設.....254,880 円
  - その他の修繕工事.....18,374,178 円
- 図書充実事業.....1,927,019 円
  - 図書、雑誌、電子ジャーナル

- 図書館システム保守・・・・・・・・・・・・・・・・・・1,137,712 円  
ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク保守、蔵書点検費等
- 旧 日本中央看護専門学校 校地、校舎売却・・・・・・・・・・2,595,666 円  
土地測量、売買仲介手数料、売買諸費用、電気等解約手数料、不要物廃棄料等
- その他〈事務局〉  
事務用品等消耗品  
各種団体会費（自治会、私立短期大学協会、短期大学基準協会等）

#### (4) 学生募集・入学試験

- 大学案内、学生募集要項等制作・・・・・・・・・・7,570,800 円
- 進学情報サイト、進学相談会等参画・・・・・・・・・・9,036,840 円
- オープンキャンパス等運営・・・・・・・・・・1,620,940 円
  - ・オープンキャンパス(参加者数)  
〈全学科〉  
5/17(日)・・・112 人、6/21(日)・・・117 人、7/26(日)・・・195 人、  
8/23(日)・・・211 人、9/26(土)・・・110 人、10/24(土)・・・98 人  
〈学科独自〉  
7/5(日)〈音楽総合学科〉・・・24 人  
12/20(日)〈幼児教育学科・デザイン美術学科・歯科衛生学科〉・・・29 人  
3/27(日)〈幼児教育学科・デザイン美術学科・歯科衛生学科〉・・・39 人
  - ・授業見学会  
4/29(水/祝)〈音楽総合学科・歯科衛生学科〉・・・21 人  
7/20(月/祝)〈デザイン美術学科・音楽総合学科・歯科衛生学科〉・・・29 人
  - ・学校見学会〈歯科衛生学科〉  
8/5(水)・6(木)・・・18 人、9/27(日)・・・5 人、11/14(土)・・・1 人
  - ・入試説明会〈歯科衛生学科〉  
10/3(土)・・・31 人
- 募集プロジェクト実施〈全学科〉・・・・・・・・・・6,086,358 円
  - ・学科ごとの独自リーフレット制作〈全学科〉
  - ・通信添削指導〈デザイン美術学科〉  
高校生の時から作品を継続的に指導することにより、入学への導入を図った。
  - ・学内での特別セミナー〈デザイン美術学科〉  
液晶ペンタブレット体験セミナー(5/17(日))  
イラストセミナー(ゲスト:ことこと氏)(7/20(月))  
現役マンガ家による特別講義(7/26(日))  
藤ちょこ先生／ライブペインティング、イラスト作品添削(8/23(日))  
企画展『藤ちょこ先生のお仕事』みずきギャラリーにて(8/21(金)～9/3(木))  
特別講師によるアニメーション講座(12/20(日))
  - ・高校訪問〈全学科〉  
各科独自のパンフレットを制作し持参。学科の特徴や本学在学学生(訪問校卒業生)の  
学生生活等の情報提供等に努めた。
  - ・楽器店訪問〈音楽総合学科〉
  - ・業界の月刊誌、音楽イベント、吹奏楽コンクールへの広告協賛〈音楽総合学科〉
  - ・全国楽器フェアへのブース出展〈音楽総合学科〉
  - ・Facebookの開設〈音楽総合学科〉
- 看板広告 JR大垣駅ホーム、市内の電柱・・・・・・・・・・1,412,496 円
- 入学試験実施・・・・・・・・・・3,045,765 円

## (5) 地域社会等との連携及び貢献

○子育てサロン「ぷっぷあ」の開催〈全学科〉……………344,713 円  
開設日時:毎週木曜日 10:00～13:00…年間計 34 日開催 場所:H 号館 1 階  
地域の親子の居場所づくりや情報交換など、幼児教育学科学生を中心に、子育て支援を通じて全学科の学生が体験学習によって学修意欲を高め、一層向上させる場を提供した。

○第 12 回こども祭(1/17(日))……………1,050,257 円  
幼児教育学科の企画運営のもと、学生の学修成果発表の機会と地域の子育て支援の一環として、全学科が劇、楽器演奏、フッ化物塗布、遊びのコーナーなどを設けて開催した。  
また、連携に関する協定を交わした大垣共立銀行エルズプロジェクトから、前年度に引き続き、ブース参加の協力を得た。

○学外演奏会〈音楽総合学科〉……………2,062,766 円  
行政や企業、医療・福祉機関、各種団体主催のイベント、保育園や小学校などでの音楽鑑賞会、その他各種依頼に基づく演奏を行った。

○公開講座〈全学科〉  
・保育実践を語る会「土曜の会」  
毎月第 3 または第 4 土曜日 於:本学カフェテリアまたは彦根市内『寺子屋』  
・5/19(火) 公開講座 演者:病院勤務医師  
～ 口腔機能パワーアップ大作戦  
～ 音楽で「認知症」と「誤嚥性肺炎」を予防する～  
・7/1(水) 公開授業 日本音楽療法学会認定音楽療法士  
～ 介護予防における音楽療法 ～  
・8/24(月) 公開講座 主催:全日本電子楽器教育研究会  
～ エレクトーン演奏法 ～  
・9/26(土) 公開講座 主催:本学看護学科  
～ 知っておきたい東洋医学の知識 ～ 講師:本法人 中野哲理事長  
・11/15(日) 一般公開講座 主催:NPO法人ぎふ音楽療法協会  
～ 音楽を使って介護予防 ～

○出前講座〈全学科〉  
教養分野 2、子ども分野 8、福祉分野 2、特別支援分野 1、美術・デザイン分野 6、音楽分野 6、健康分野 16 の合計 41 講座を設け、地域社会からの開講の要請に応えた。

○大垣市等との連携  
・大垣市の委託事業『子育てママ大学』の本学での実施〈全学科〉  
(6/4、7/2、10/1、11/5、12/3:全 5 回シリーズ)  
5 学科の教員が各 1 回を受け持ち、講座を開講。28 人が受講を修了した。  
・萌キャラフェスティバル 2015(4/5(日))でのブース参加〈デザイン美術学科〉  
・歯の健康フェスティバル 2015(6/7(日))でのブース参加〈歯科衛生学科〉  
・十万石まつり(10/11(日))に大人・企業みこしでの参加〈全学科〉  
・第 20 回市民の健康広場(10/18(日))でのブース参加〈歯科衛生学科〉  
・ポスター等デザイン制作

○中日本自動車短期大学との連携〈デザイン美術学科〉  
・自動車ボディへのイラスト制作及びペインティング  
(9/14(月)から 9/18(金):中日本自動車短期大学にてペインティング)  
成果品(自動車)を 10 月のみずき祭で展示

○大垣共立銀行との連携  
・企画展『女性だけの作品展』〈デザイン美術学科卒業生作の展示〉  
(11/20(金)～12/27(日):OKBギャラリーおおがき)

○その他  
・第 17 回岐阜県レクリエーション・フェスティバル(5/2(土)於:岐阜メモリアルセンター)への参加  
・第 39 回全国育樹祭(10/11(日)於:揖斐郡揖斐川町)における演奏事業への協力



### Ⅲ 財務の概要

#### (1) 平成 27 年度決算の状況

日本中央看護専門学校が平成 27 年 3 月をもって廃止となったことに伴い、設置する学校が 4 期ぶりに 1 短期大学のみとなった。また、同専門学校の校地、校舎について売却したことに伴い、教育活動以外での収入、支出が発生した。さらに、大垣女子短期大学看護学科が設置 3 年目となり、5 学科、収容定員 740 人の短期大学が完成した年度であった。

なお、学校法人会計基準の一部改正に伴い、平成 27 年度から計算書類の様式も改正されているため、それに準じた様式に変更した。

#### ○収入について

日本中央看護専門学校の学生がいなくなった一方、大垣女子短期大学の収容定員が 80 人増加した。これにより、同短期大学の在籍学生数は 711 人(前年度比+63 人)となったが、入学者数が入学定員に達しなかったことなどにより、収容定員比較で-29 人となった。よって、学生生徒等納付金収入は 763,153 千円(前年度 729,102 千円、前年度比+34,051 千円)となった。

入学検定料は、出願者の増加に伴って 12,210 千円(前年度比+1,120 千円)となった。

国庫補助金収入は、私立大学等改革総合支援事業が不採択となったこと等により、61,459 千円(前年度比-40,156 千円)であった。地方公共団体補助金収入は、専門学校廃止に伴って経常費補助金がなくなったため、8,136 千円(前年度比-12,040 千円)であった。また、同専門学校の校地、校舎の売却に伴い、資産売却収入 84,000 千円を計上した。

#### ○支出について

看護学科が 3 年目となったことから、大学全体で専任教員数は 3 人増となったが、専門学校廃止に伴い同校の専任教員がいなくなったこと等の要因により、人件費支出は 547,805 千円(前年度比-5,018 千円)となった。

教育研究経費支出及び管理経費支出(資金収支ベース)は、全体で 250,728 千円(前年度比+30,660 千円)となった。さらに、施設関係支出と設備関係支出の合計は、37,681 千円(前年度比△23,039 千円)となった。

主なものとして F 号館実習室(音楽総合学科)改修工事で 6,480 千円、G 号館実習機器(歯科衛生学科)更新で 11,318 千円、看護師国家試験対策費 6,632 千円などが挙げられる。

また、D 号館と G 号館屋上の防水工事で 25,380 千円、D 号館と E 号館廊下の改修工事で 21,006 千円、B⇔C 号館連絡通路漏水対策工事で 3,952 千円、井戸水汲上ポンプ取替え工事で 3,751 千円などの、老朽化に伴う大型改修も挙げられる。

事業活動収支計算書を総括すると、「教育活動収入」は 861,115 千円、「教育活動支出」は 966,589 千円であったので、「教育活動収支差額」は△105,474 千円を計上。「教育活動外収入」は 651 千円、「教育活動外支出」は 0 円であったので、「教育活動外収支差額」は 651 千円を計上。前述の「教育活動収支差額」も加味した「経常収支差額」は、△104,822 千円であった。

一方で「特別収入」は 9,014 千円、「特別支出」は 54,103 千円であったことから、「特別収支差額」は△45,088 千円を計上した。なお「特別支出」の大半は、専門学校廃止、売却に伴う資産処分差額を計上している。

「当年度収支差額」は△149,911 千円。「翌年度繰越収支差額」は△2,451,973 千円(前年度△2,448,446 千円)となり、前年度よりも 3,527 千円赤字が膨らんだ。

なお、平成 27 年度末の支払資金(現金及び現金と同等の預貯金)は、826,689 千円(前年度比+131,634 千円)となった。

## (2) 経年比較

### ①貸借対照表

(単位:千円)

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
固定資産	3,910,451	3,925,548	4,196,635	4,090,670	3,835,532
流動資産	584,050	955,641	649,301	719,245	833,678
資産の部 合計	4,494,501	4,881,189	4,845,936	4,809,915	4,669,211
固定負債	0	0	0	0	0
流動負債	239,532	329,960	346,197	373,315	382,522
負債の部 合計	239,532	329,960	346,197	373,315	382,522
基本金の部 合計	5,630,881	6,677,678	6,875,450	6,885,046	6,738,662
繰越収支差額の部合計	△1,375,912	△2,126,449	△2,375,711	△2,448,446	△2,451,973
負債及び純資産の部合計	4,494,501	4,881,189	4,845,936	4,809,915	4,669,211

### ②収支計算書

ア) 資金収支計算書① ※学校法人会計基準の一部改正に伴い平成 27 年度から様式変更 (単位:千円)

収入の部	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
学生生徒等納付金収入	440,564	564,193	673,927	729,102	763,153
手数料収入	7,497	18,406	13,639	12,020	13,155
寄付金収入	3,724	44,006	11,940	5,233	5,249
補助金収入	75,220	320,988	159,009	121,792	69,595
資産運用収入	10,118	4,103	3,768	4,329	
資産売却収入	30,750	2,820	395	0	84,000
事業収入	2,899	8,812	1,966	3,298	
付随事業・収益事業収入					3,692
受取利息・配当金収入					651
雑収入	2,983	3,211	754	368	
雑収入					3,566
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	216,314	291,710	313,080	335,021	346,796
その他の収入	389,939	962,699	201,657	2,764	17,744
資金収入調整勘定	△204,598	△416,560	△291,756	△330,891	△335,048
前年度繰越支払資金	610,164	579,403	747,689	642,383	695,055
収入の部 合計	1,585,574	2,383,791	1,836,068	1,525,419	1,667,611

#### [学生生徒等納付金収入]

入学金、授業料、教育充実費、教材費等の収入の合計であり、日本中央看護専門学校の学生がいなくなった一方、大垣女子短期大学の収容定員が80人増加したことにより、全体としては前年度よりも増加した。

#### [手数料収入]

入学検定料、追・再試験料、各種証明書発行手数料等の収入の合計であり、受験者数の増加に伴って前年度よりも増加した。

#### [寄付金収入]

大垣女子短期大学みずき会からの寄付金、卒業生等からの一般寄付金、受配者指定寄付金制度を利用したの寄付金の合計であり、前年度と同水準であった。

#### [補助金収入]

国庫補助金、地方公共団体補助金の合計である。国庫補助金は前年度比較で経常費の金額差はなかったが、私立大学等改革総合支援事業の不採択等により、大幅な減少となった。また地方公共団体補助金は、日本中央看護専門学校の運営費補助金がなかったが、一方で岐阜県歯科医療従事者養成所設備整備費補助金3,000千円、大垣市地域看護力確保事業補助金5,000千円(いずれも当年度限り)を受けた。

[資産売却収入]

固定資産の売却に伴う収入の合計であり、日本中央看護専門学校の校地、校舎を売却したことに伴う収入(土地売却収入、建物売却収入)を計上している。なお前年度までは、これらの収入は「不動産売却収入」として計上するものであったが、様式変更に伴い、「土地」「建物」のそれぞれについて計上することに変更となった。

[付随事業・収益事業収入]

前年度までの「事業収入」が名称変更したものであり、教員免許状更新講習開講に際し、主催のネットワーク大学コンソーシアム岐阜からの分配金、本学子育てサロン「ぷっぷあ」開催に際し、参加者からの利用料の合計等を計上している。

[受取利息・配当金収入]

これまでの「資産運用収入」のうち、「奨学基金運用収入」が「第3号基本金引当特定資産運用収入」に名称変更、「受取利息配当金収入」が「その他の受取利息・配当金収入」に名称変更の合計であり、定期預金、定額貯金、普通預金、通常貯金等の受取利息が含まれる。

[雑収入]

これまでの「資産運用収入」のうち、「施設設備利用料収入」である外部団体の学内施設利用料と、「雑収入」の合計である。

[前受金収入]

平成28年度入学手続者と、平成28年度2、3年次生等の授業料、入学金、教育充実費等のうち、平成27年度末までに納入された金額の合計であり、納入件数によって金額が増減する。

[その他の収入]

「前期末未収入金収入」の合計であり、日本中央看護専門学校の運営費補助金と、自動販売機設置手数料等の合計である。

[資金収入調整勘定]

平成27年度の収入として計上すべきだが入金なかった自動販売機設置手数料等である「期末未収入金」と、これに対して平成26年度以前に入金になっていた授業料等である「前期末前受金」の合計であり、現預金の額を調整している。

[前年度繰越支払資金]

平成26年度末の支払資金(現金及び現金と同等の預貯金)を計上している。

ア) 資金収支計算書② ※学校法人会計基準の一部改正に伴い平成27年度から様式変更 (単位:千円)

支出の部	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
人件費支出	404,753	491,000	537,200	552,823	547,805
教育研究経費支出	90,877	143,162	132,543	130,692	167,149
管理経費支出	71,200	88,101	86,147	89,375	83,578
借入金等利息支出	0	0	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0	0	0
施設関係支出	7,854	884,943	37,690	38,278	22,927
設備関係支出	43,429	35,137	194,273	22,443	14,753
資産運用支出	388,725	0	200,000	0	0
その他の支出	4,801	7,739	13,652	7,179	13,202
資金支出調整勘定	△5,468	△13,980	△7,822	△10,426	△8,495
翌年度繰越支払資金	579,403	747,689	642,382	695,055	826,689
支出の部 合計	1,585,574	2,383,791	1,836,068	1,525,419	1,667,611

[人件費支出]

役員、教育職員、事務職員、非常勤講師に対する給与等と、法定福利費の学校法人負担分の合計であり、前年度よりも減少した。

[教育研究経費支出]

教育研究事業にかかる消耗品、光熱水費、修繕費、実習費をはじめとする各種経費の合計であり、2棟屋上の防水工事やD、E号館廊下等改修箇所の増加や看護学科の1学年増に伴う実習費の増加等により、前年度比+36,457千円の大幅増となった。

[管理経費支出]

教育研究事業以外の各種経費の合計であり、前年度比-5,797千円抑制した。

[施設関係支出]

建物支出を計上しており、建物に関する大規模改修が少ない年度であった。

[設備関係支出]

機器備品支出、図書支出の合計であり、高額機器備品の購入が少ない年度であった。

[資産運用支出]

特定資産を繰り入れた場合に計上する科目であり、当年度は行わなかった。

[その他の支出]

「前期末未払金支払支出」、「預り金支払支出」、「前払金支払支出」の合計である。

[資金支出調整勘定]

平成27年度の支出として計上すべきだが未だ支出していないもの「期末未払金」と、これに対して平成27年度の支出として計上すべきだが平成26年度以前に支払っていたもの「前期末前払金」の合計であり、現預金の額を調整している。

[翌年度繰越支払資金]

平成27年度末の支払資金（現金及び現金と同等の預貯金）を計上している。

イ) ① 消費収支計算書（平成26年度まで）

（単位：千円）

消費収入の部	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
学生生徒等納付金	440,564	564,193	673,927	729,102	
手数料	7,497	18,406	13,639	12,020	
寄付金	8,925	218,167	17,255	12,156	
補助金	75,220	320,988	159,009	121,791	
資産運用収入	10,118	4,103	3,768	4,329	
資産売却差額	9,134	330	395	0	
事業収入	2,899	8,812	1,966	3,298	
雑収入	3,103	12,460	1,210	369	
帰属収入 合計	557,460	1,147,459	871,169	883,065	
基本金組入額 合計	△26,031	△1,046,796	△197,772	△9,597	
消費収入の部 合計	531,429	100,663	673,397	873,468	

消費支出の部	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
人件費	404,753	491,000	537,200	552,823	
教育研究経費	188,648	248,684	284,346	278,442	
管理経費	85,367	101,246	99,647	102,743	
借入金等利息	0	0	0	0	
資産処分差額	7,276	10,269	1,467	12,129	
徴収不能引当金繰入額	0	0	0	66	
消費支出の部 合計	686,045	851,199	922,660	946,203	
当年度消費支出超過額	△154,616	△750,537	△249,262	△72,735	
前年度繰越消費支出超過額	△1,221,296	△1,375,912	△2,126,449	△2,375,711	
基本金取崩額	0	0	0	0	
翌年度繰越消費支出超過額	△1,375,912	△2,126,449	△2,375,711	△2,448,446	

イ) ② 事業活動収支計算書 (平成 27 年度以降)

(単位:千円)

		平成 27 年度
教育活動収支	事業活動収入の部	
	学生生徒等納付金	763,153
	手数料	13,155
	寄付金	10,951
	経常費等補助金	66,595
	付随事業収入	3,692
	雑収入	3,566
	教育活動収入計	861,114
	事業活動支出の部	
	人件費	547,805
	教育研究経費	321,951
	管理経費	96,832
	徴収不能額等	0
	教育活動支出計	966,589
	教育活動収支差額	△105,474
教育活動外収支	事業活動収入の部	
	受取利息・配当金	651
	その他の教育活動外収入	0
	教育活動外収入計	651
	借入金等利息	0
	その他の教育活動外支出	0
	教育活動外支出計	0
	教育活動外収支差額	651
経常収支差額		△104,822
特別収支	資産売却差額	0
	その他の特別収入	9,014
	特別収入計	9,014
	資産処分差額	54,103
	その他の特別支出	0
	特別支出計	54,103
特別収支差額		△45,088
当年度収支差額		△149,911
翌年度繰越収支差額		△2,451,973

(3)主な財務比率比較

別添

(4)その他

①有価証券の状況

区分	銘柄	額面	帳簿価額	時価	表示科目	摘要
債券	国債	14,600,000 円	14,515,320 円 97,820 円	15,457,967 円 104,173 円	減価償却引当特定資産 有価証券	

②借入金の状況

借入先	借入残高	利率	返済期限	担保等
なし				

③学校債の状況

発行年度	本年度末残高	利率	償還期限	摘要
なし				

# ※別添 (3)主な財務比率比較

## <貸借対照表関係>

### 『純資産構成比率』

自己資金構成比率

【平成26年度まで】

=

自己資金

総資金

⇒

純資産構成比率

【平成27年度から】

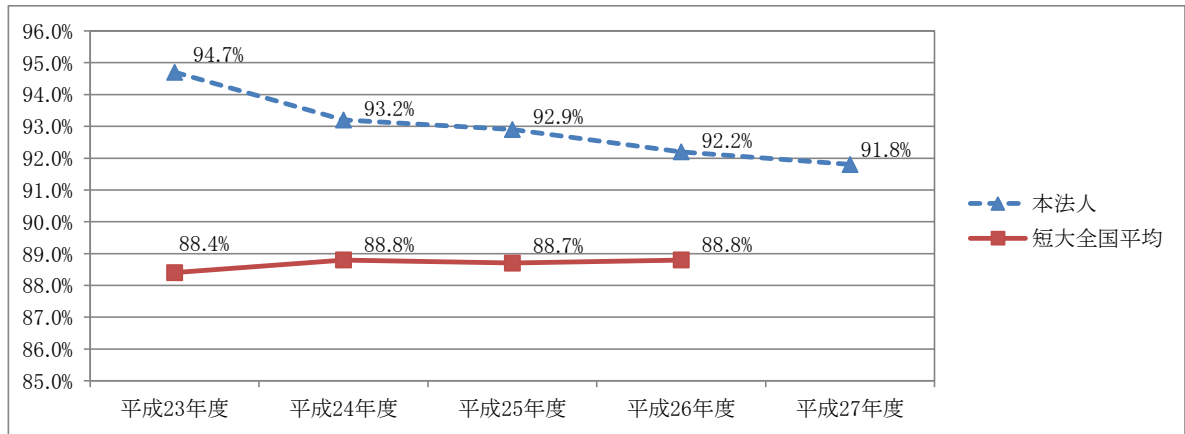
=

純資産

負債＋純資産

純資産の「総負債および純資産の合計額」に占める構成割合で、学校法人の資金の調達源泉を分析する上で、最も概括的で重要な指標である。この比率が高い方が財政的には安定しており、逆に50%を下回る場合は他人資金が自己資金を上回っていることを示している。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
本法人	94.7%	93.2%	92.9%	92.2%	91.8%
短大全国平均	88.4%	88.8%	88.7%	88.8%	



### 『流動比率』

流動比率

【平成26年度まで】

=

流動資産

流動負債

⇒

変更なし

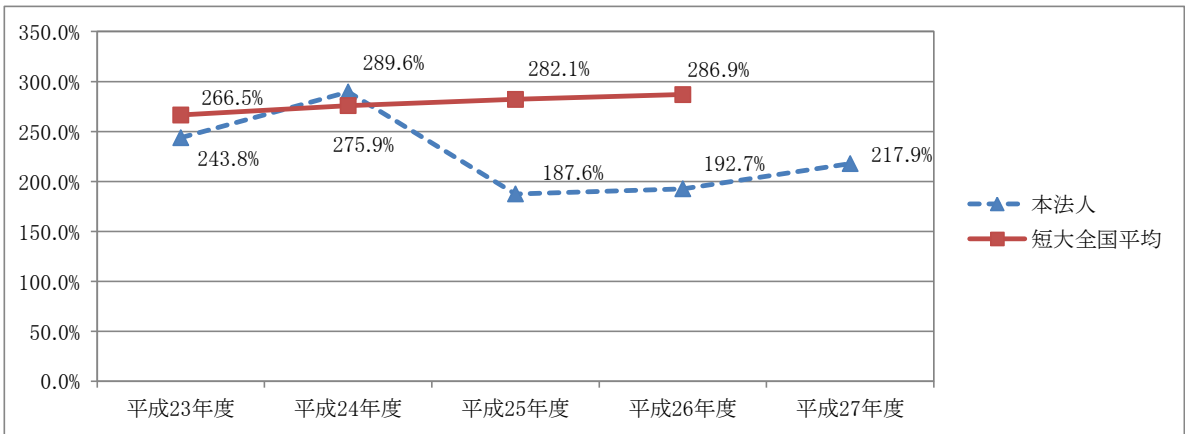
【平成27年度から】

=

変更なし

流動負債に対する流動資産の割合である。短期的な支払い能力を判断する重要な指標の一つである。一般的に金融機関等では200%以上であれば優良とみなしており、100%を切っている場合には、資金繰りに窮していると見られる。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
本法人	243.8%	289.6%	187.6%	192.7%	217.9%
短大全国平均	266.5%	275.9%	282.1%	286.9%	

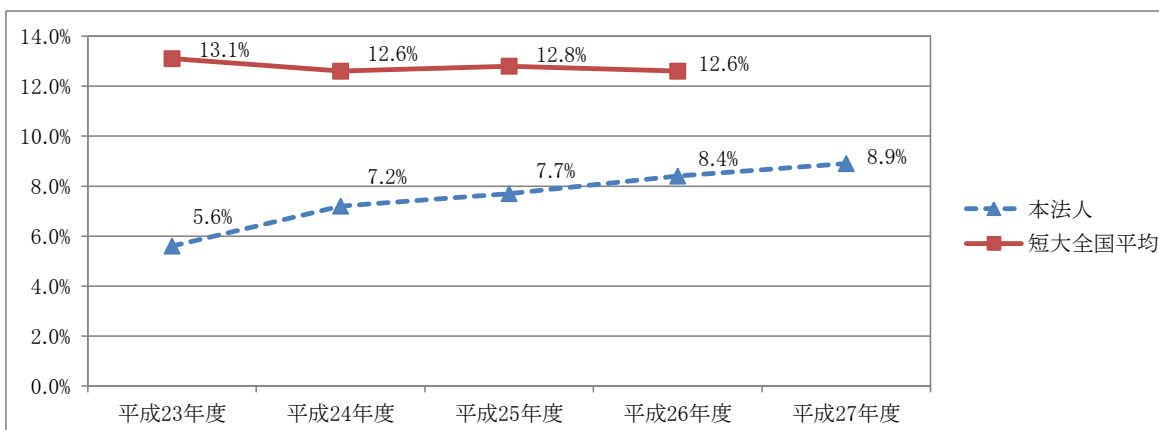


## 『負債比率』

$$\begin{array}{c} \text{負債比率} \\ \text{【平成26年度まで】} \end{array} = \frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}} \Rightarrow \begin{array}{c} \text{変更なし} \\ \text{【平成27年度から】} \end{array} = \frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$$

他人資金と自己資金との割合で、他人資金である総負債が自己資金である純資産を上回っていないかを測る比率であり、100%以下で低い方が望ましい。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
本法人	5.6%	7.2%	7.7%	8.4%	8.9%
短大全国平均	13.1%	12.6%	12.8%	12.6%	

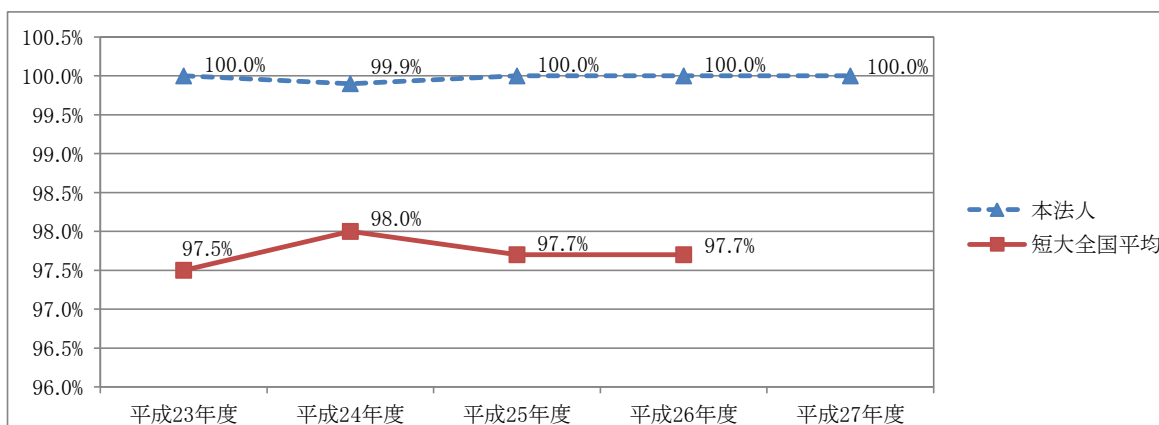


## 『基本金比率』

$$\begin{array}{c} \text{基本金比率} \\ \text{【平成26年度まで】} \end{array} = \frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}} \Rightarrow \begin{array}{c} \text{変更なし} \\ \text{【平成27年度から】} \end{array} = \text{変更なし}$$

基本金組入対象資産額である要組入額に対する組入済基本金の割合である。この比率は100%が上限であり、100%に近いほど未組入額が少ないことを示している。100%に近いことが望ましい。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
本法人	100.0%	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%
短大全国平均	97.5%	98.0%	97.7%	97.7%	



## 『積立率』

$$\begin{array}{c} \text{なし} \\ \text{【平成26年度まで】} \end{array} = \begin{array}{c} \text{なし} \\ \text{【平成27年度から】} \end{array} \Rightarrow \begin{array}{c} \text{積立率} \\ \text{【平成27年度から】} \end{array} = \frac{\text{運用資産}}{\text{要積立額}}$$

学校法人の経営を持続的かつ安定的に継続するために必要となる運用資産の保有状況を表す。一般的には比率が高い方が望ましい。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
本法人					41.3%
短大全国平均					

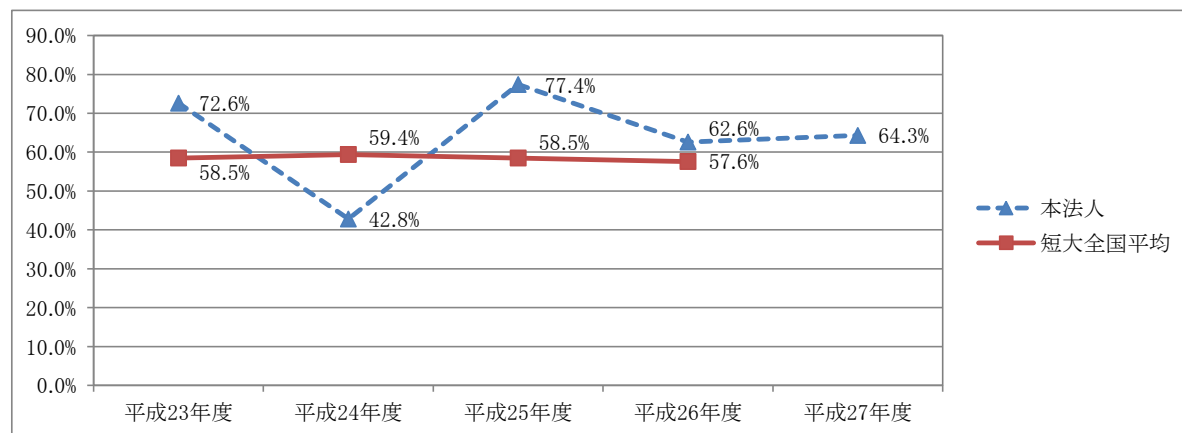
## <事業活動収支計算書関係>

## 『人件費比率』

$$\begin{array}{c} \text{人件費比率} \\ \text{【平成26年度まで】} \end{array} = \frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}} \Rightarrow \begin{array}{c} \text{変更なし} \\ \text{【平成27年度から】} \end{array} = \frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$$

人件費の経常収入に占める割合を示す。比率は低い方が望ましい。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
本法人	72.6%	42.8%	77.4%	62.6%	64.3%
短大全国平均	58.5%	59.4%	58.5%	57.6%	



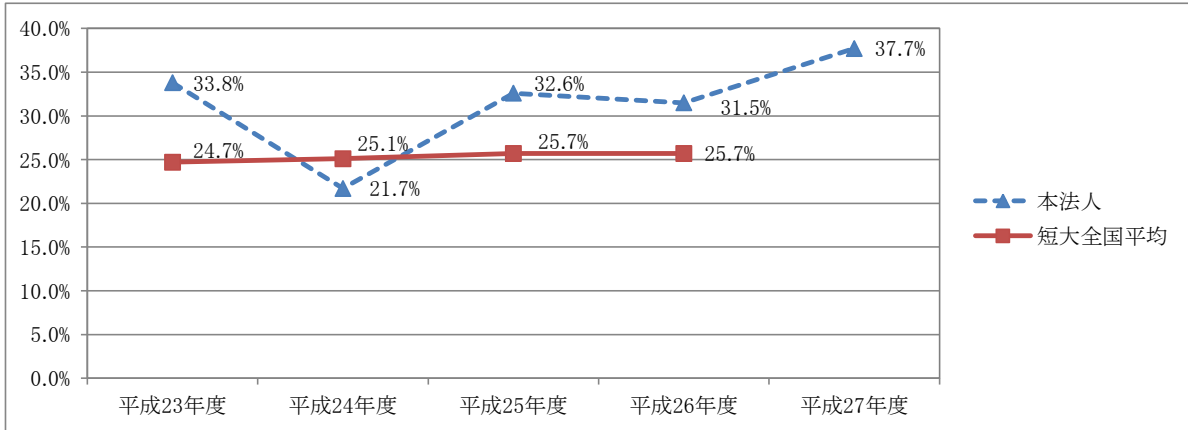


## 『教育研究経費比率』

$$\text{教育研究経費比率} \left[ \text{平成26年度まで} \right] = \frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}} \Rightarrow \text{変更なし} \left[ \text{平成27年度から} \right] = \frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$$

教育研究経費の経常収入に占める割合である。教育研究経費は教育研究活動の維持・充実のため不可欠なものであり、この比率も比率も収支均衡を失しない範囲内で高くなることが望ましい。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
本法人	33.8%	21.7%	32.6%	31.5%	37.7%
短大全国平均	24.7%	25.1%	25.7%	25.7%	

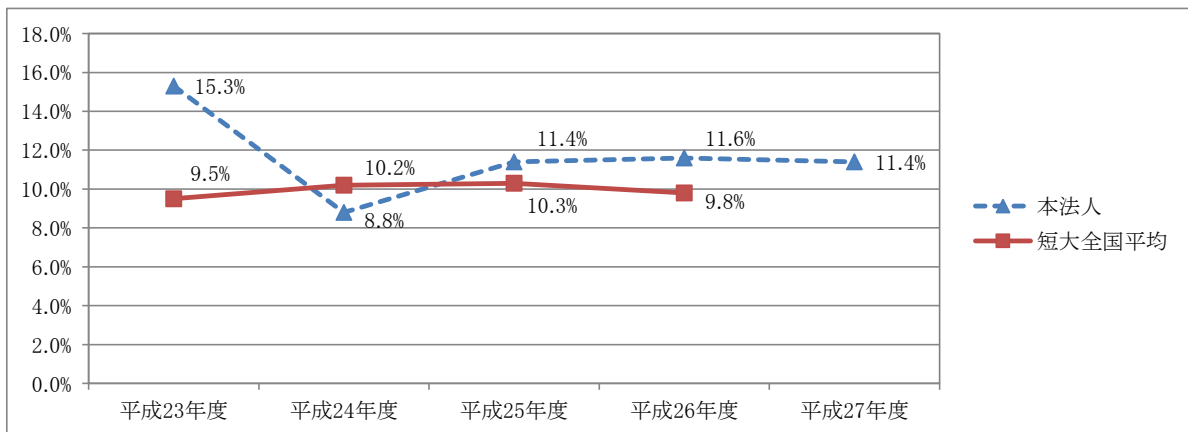


## 『管理経費比率』

$$\text{管理経費比率} \left[ \text{平成26年度まで} \right] = \frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}} \Rightarrow \text{変更なし} \left[ \text{平成27年度から} \right] = \frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$$

経常収入に対する管理経費の占める割合である。管理経費は教育研究活動以外の目的で支出される経費であり、学校法人の運営のため、ある程度の支出は止むを得ないものの、比率としては低い方が望ましい。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
本法人	15.3%	8.8%	11.4%	11.6%	11.4%
短大全国平均	9.5%	10.2%	10.3%	9.8%	

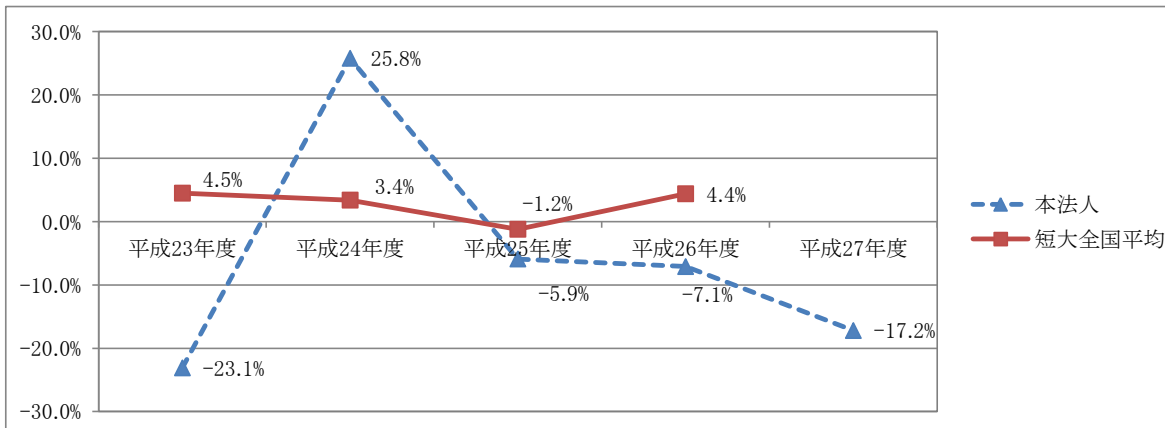


## 『事業活動収支差額比率』

$$\begin{array}{l} \text{帰属収支差額比率} \\ \text{【平成26年度まで】} \end{array} = \frac{\text{帰属収入}-\text{消費支出}}{\text{帰属収入}} \Rightarrow \begin{array}{l} \text{事業活動収支差額比率} \\ \text{【平成27年度から】} \end{array} = \frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$$

事業活動収入に対する基本金組入前の当期収支差額が占める割合であり、この比率がプラスで大きいほど自己資金が充実し、財政面での将来的な余裕につながるものである。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
本法人	-23.1%	25.8%	-5.9%	-7.1%	-17.2%
短大全国平均	4.5%	3.4%	-1.2%	4.4%	

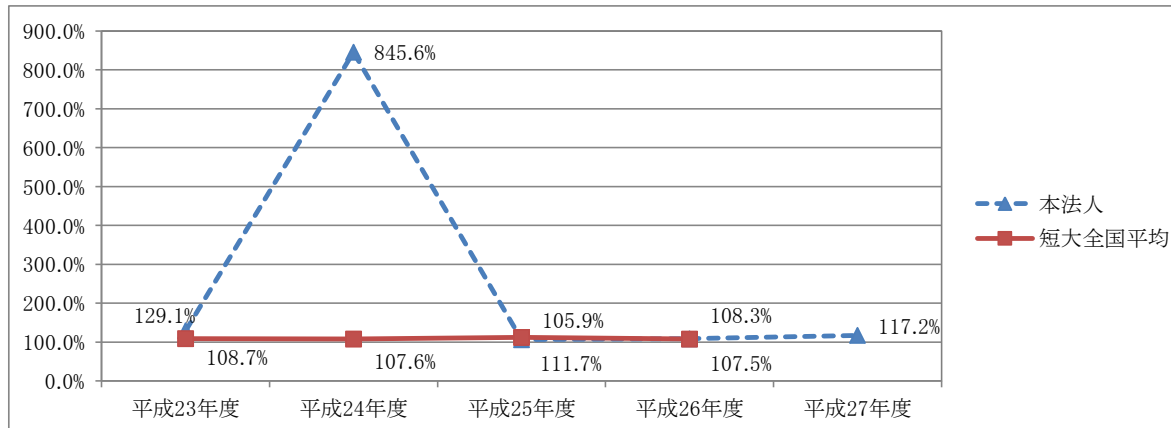


## 『基本金組入後収支比率』

$$\begin{array}{l} \text{消費収支比率} \\ \text{【平成26年度まで】} \end{array} = \frac{\text{消費支出}}{\text{消費収入}} \Rightarrow \begin{array}{l} \text{基本金組入後収支比率} \\ \text{【平成27年度から】} \end{array} = \frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入}-\text{基本金組入額}}$$

事業活動収入から基本金組入額を控除した額に対する事業活動支出が占める割合を示す比率である。一般的には、収支が均衡する100%前後が望ましいと考えられるが、臨時的な固定資産の取得等による基本金組入れが著しく大きい年度において一時的に急上昇する場合もある。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
本法人	129.1%	845.6%	105.9%	108.3%	117.2%
短大全国平均	108.7%	107.6%	111.7%	107.5%	

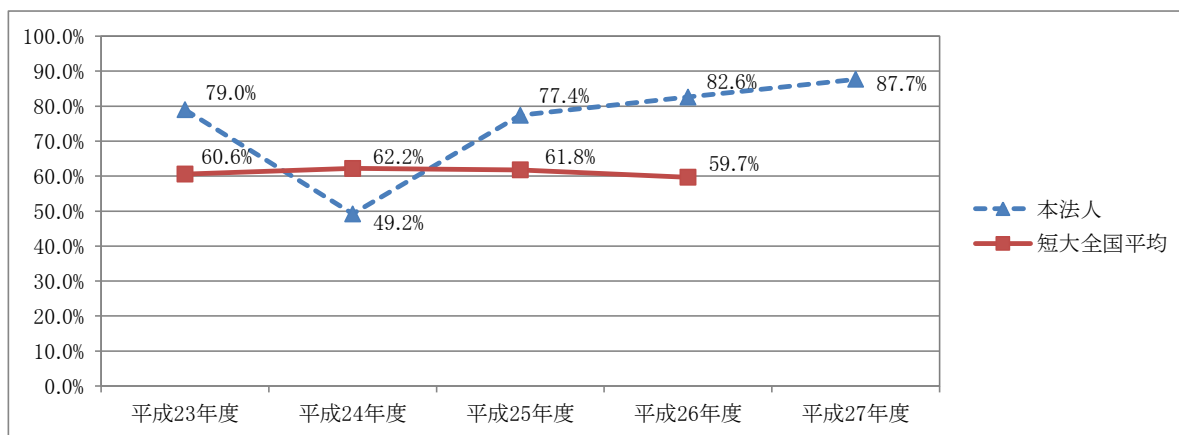


## 『学生生徒等納付金比率』

$$\text{学生生徒等納付金比率} \left[ \text{平成26年度まで} \right] = \frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{帰属収入}} \Rightarrow \text{変更なし} \left[ \text{平成27年度から} \right] = \frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$$

学生生徒等納付金の経常収入に占める割合である。この比率が安定的に推移することが望ましい。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
本法人	79.0%	49.2%	77.4%	82.6%	87.7%
短大全国平均	60.6%	62.2%	61.8%	59.7%	



## 『経常収支差額比率』

$$\text{なし} \left[ \text{平成26年度まで} \right] = \text{なし} \Rightarrow \text{経常収支差額比率} \left[ \text{平成27年度から} \right] = \frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}}$$

経常収入から経常支出を差し引いた経常収支差額の経常収入に対する割合である。この比率が高ければ高いほど、経営に余裕があると考えられる。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
本法人					-12.3%
短大全国平均					

## 『教育活動収支差額比率』

$$\text{なし} \left[ \text{平成26年度まで} \right] = \text{なし} \Rightarrow \text{教育活動収支差額比率} \left[ \text{平成27年度から} \right] = \frac{\text{教育活動収支差額}}{\text{教育活動収入計}}$$

本業である教育活動の収支バランスを表す比率である。この比率が高い方が教育活動の充実が図られていると判断できる。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
本法人					-12.3%
短大全国平均					

